『災害支援ナースの活動報告』

社会医療法人盛全会　岡山西大寺病院　看護師

難波　澄江

社会医療法人 盛全会
岡山西大寺病院

活動チーム

岡山済生会病院の看護師さんと2人で活動

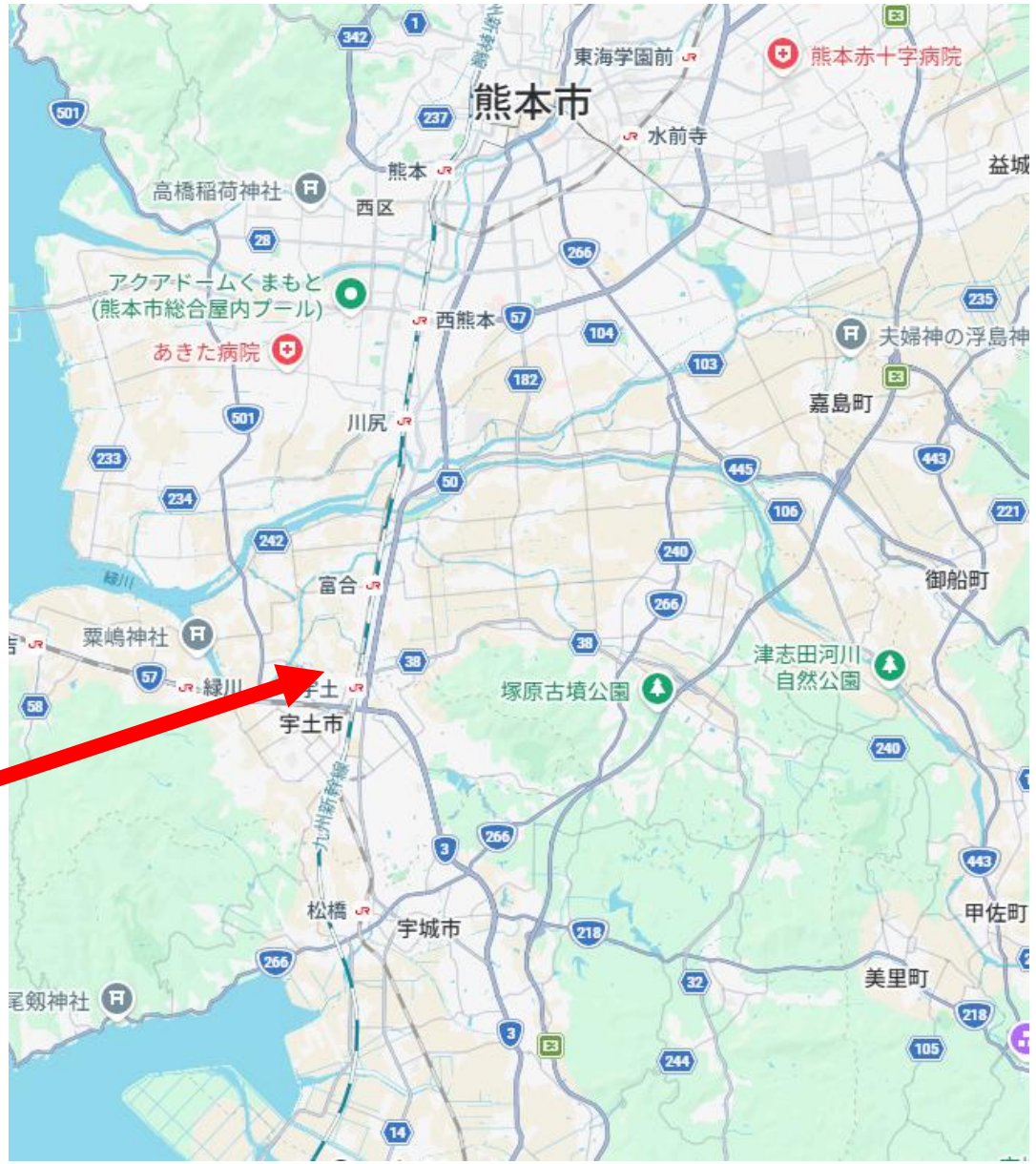
活動期間

2026年8月18～21日　3泊4日

活動場所

熊本県宇土市　宇土アリーナ（宇土市民体育館）





テントと段ボールベッド



自衛隊のお風呂



共有エリア



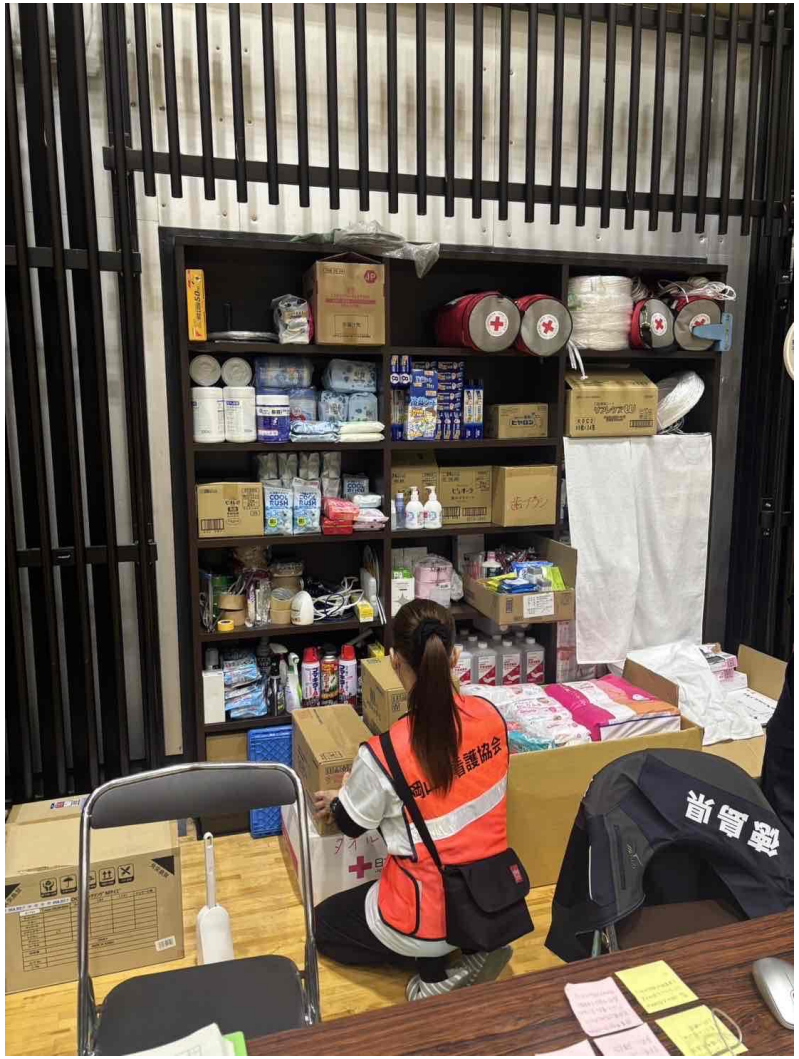




掲示板



充電スペース



日用品など



段ボールベッドとマットの予備



飲料水と衣類の予備

派遣依頼内容

・避難者の健康管理
・避難所の環境整備
・夜間の対応
・高齢者等の対応

活動時間

20時～翌朝8時

タイムスケジュール

18:00　宿泊ホテル出発(タクシー)
19:30　宇土アリーナ到着　保健師(宇土市役所)より申し送り
20:00　活動開始
22:00　消灯

～

06:00　起床時間
07:00　朝食配布
07:45　保健師に申し送り
08:00　活動終了
　　宇土アリーナ出発
09:30　宿泊ホテル着

・トイレのごみ回収
・トイレのペーパータオル/ハンドソープの補充
・お弁当等のゴミの回収
・害虫駆除
・車中泊者の確認
・支援物資の整理整頓/補充
・清掃
・不安/不満に対する傾聴
・トイレ移動の見守り

課題/反省点

・テント内の様子が全くわからない
　安否確認が難しい
　衛生面で管理しにくい
　温度管理が難しい

・夜間のみの活動
　日中の様子が全くわからない
　疑問があっても次の申し送りまで聞けない

・食事
　揚げ物中心のお弁当
　支援物資（食料）の扱いに決まりがあった



まとめ

　看護師として直接的にかかわる業務は少なかったものの、看護師がその場にいることで、夜間何かあった際にすぐに助けを求められる環境を整えることができた。
　そのことが、避難者さんの安心感につながっていたのであれば、看護師がその場にいること自体にも大きな意味があったと信じたい。

ご清聴ありがとうございました

社会医療法人 盛全会
岡山西大寺病院